



鶴の便り

令和7年9月10日
第177号
発行 夕鶴の里
住所 南陽市漆山 2025-2
Tel 47-5800

夕鶴の里 イベント情報

第22回 民話の「語り駅伝」

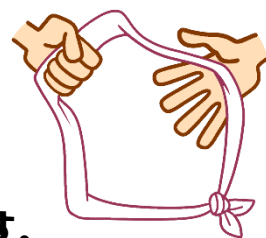
日時：9月28日（日）13時30分～15時

場所：夕鶴の里 語り部ホール

小学生を含む語り部養成講座受講生の皆様と

民話会ゆうづるの語り部さん4名が語りをつないでいきます。

入場無料です。ぜひお越しください。



第24回 夕鶴の里 民話まつり

民話会ゆうづる13名の語りをお聴きいただけます！

日時：10月5日（日）13時開場 13時30分開演

場所：夕鶴の里 語り部ホール

入場券：1枚200円（小学生以下無料）

入場券取り扱い：夕鶴の里

お問い合わせ：夕鶴の里（TEL 0238-47-5800）



ゲスト
佐々木幸子さん
オカリナ演奏

第25回 語り部養成講座 終了！ ～後世に伝えよう民話のころ～

7月5日より開講された「語り部養成講座」が8月23日の第4回講座をもって無事に終了いたしました。4回目の講座ではオープン講座として昨年度まで民話会ゆうづるでご活躍された伊藤進司さんに語りとハーモニカ演奏を披露していただきました。その後、8名の受講生がそれぞれの学んだ語りを発表しました。皆さんとても上手に語っていらっしゃいました。大勢の前で堂々と語る姿は新たな語り手の誕生を感じさせるものでした。受講していただきありがとうございました。（裏面に写真を掲載いたしました）

平成12年から始まった語り部養成講座も四半世紀が経ち、養成講座を受講された方が新しい語り部さんとなるなど語り部さんも世代交代をしながらここまでつなげることができました。来年度も同じ時期に開講予定ですので、たくさんの皆様の参加をお待ちしております。



語り部さんを知ろうのコーナー

語り部さんのことをもっと知りたい！皆様にも知っていただきたい！と思い、立ち上げたコーナーです。

今回は民話会ゆうづる、高野民子さんをご紹介します。

① 民話会ゆうづるへ入会したきっかけはどんなことだったのでしょうか？

若い頃から昔語りを聞くのが好きでした。それがいつしか身近な子どもたちに語ってあげたいと思うようになり、語り部養成講座を受講したのが始まりでした。受講を重ねるうちに語る喜びにどっぷりつかってしまいました。

② お話されている民話の中で得意なお話は何ですか？

「得意」などと自信をもって言えるものはまだありませんが、お客様にぜひ聞いていただきたいと思うお話は「泥棒の手」と「白竜湖の琴の音」です。笑いを誘う話は苦手で、優しい気持ちになれる話や心打たれる話を語ることが多いです。

③ 民話を語るうえで大切にしている事を教えてください。

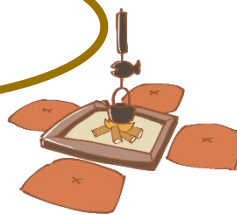
まだまだレパートリーが少なく、語りも未熟ではありますが、せっかく来館してくださったお客様に楽しんでもらえるようにと口演の構成(どの話をどんな順番で)を前もって考えておくようにしています。また、「聞いていただいてありがとうございます。」の思いを大切に語っています。

④ 語り部さんとして一番嬉しかったことはどんなことですか？

「鶴の恩返し」や「白竜湖の琴の音」を語り終えると、時々お客様から「うるっときました。」というお言葉をいただきます。また、「もっと聞かせてください。」「いい時間を過ごさせてもらいました。」などのお言葉をいただいたときにはとても感激します。

第4回語り部養成講座の様子

伊藤進司さんの
ハーモニカ演奏



発表



発表後の受講生の皆さん

